	A = . → E	****	克瓜洛伊莱尼港 區	:+!!+:** ^	
I.m. A. A.	令和元年度秋田県平鹿地域保健医療福祉協議会				
部 会 名	地域医療推進部会及び救急・災害医療検討部会				
	並びに新型インフルエンザ等対策横手地域連絡会議				
開催日時・場所	所 日時:令和2年2月14日(金)午後6時から午後7時30分まで 場所:平鹿地域振興局福祉環境部2階 研修室				
部会委員名	西成忍(横手市医師会) 曽根純之(横手市医師会)				
髙橋俊明(平鹿総合病院)江畑公仁男(横手病院)福岡岳				福岡岳美 (大森病院)	
	和泉千香子(横手病院)深堀耕平(平鹿総合病院) 小川欽也(横手市歯科医師会)佐々木徹(横手市歯科医師会) 村田善重(薬剤師会横手支部)小松田徹(薬剤師会横手支部) 遠藤まゆみ(看護協会横手地区支部)伊藤雄一郎(医薬品卸業協会) 佐野洋子(横手市結核予防婦人会)小棚木美和子(横手市赤十字奉仕団) 渡部勝(横手市老人福祉施設連絡協議会) 佐藤美和子(平鹿訪問看護ステーション) 石山美和子(平鹿総合病院)髙橋由美子(平鹿総合病院) 菅谷和明(横手市消防本部)小原隆男(横手市消防本部) 川津久和(横手市教育委員会)鎌田広行(横手市総務企画部) 齋藤美和子(横手市市民福祉部)佐々木幸夫(横手警察署) 北野悟(平鹿地域振興局総務企画部) ※敬称略 (地域医療推進部会 委員数 15 名、出席者 8 名、欠席者 7 名)				
(教急・災害医療検討部会 委員数 14 名、出席者 11 名、欠席者 3 名					
部会長及び副部会長					
部会役員	THA XXX O BITH A X	氏 名	市富機関・	団体及び役職名	
	地域医療推進部会	西成忍	7, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1, 1	黄手市医師会会長	
	部 会 長	四风 心	一放红凹齿八	男子川区叫云云文	
		**************************************	60.41 = 0.44 + 1.44	# 4 十层 好 A 副 A E	
	救急・災害医療部会	曽根 純之	一般任団法人的	黄手市医師会副会長	
	部 会 長				
	【議題1】新型インフルエンザ搬送訓練				
	(概要)				
	・令和2年2月5日(水)に実施された新型インフルエンザ患者の発生を 想定した合同訓練について報告。 (意見) ・6年ぶりの搬送訓練であったが、検体採取等は問題なくできた。 改善しなければならない点として、帰国者・接触者外来の入り口が分か				
りにくいので、患者の受診、救急車の搬送のために分かりやす					
	誘導が必要である	る。また、病院・保健所・消防の三機関で同時に患者搬			
	送を検討することが必要である。(横手病院)				
	・通報から患者搬送決定まで時間を要してしまった。搬送事前に消防から				
	病院への連絡を速やかに行うことで病院も準備ができて時間の短縮にな				
	る。(横手市消防本部)				
議事・協議内容	・保健所の搬送車がどのようなものかわからないので、お互いのスキルア				
时文子 加州区117日	ップのために、搬送車での訓練も実施して欲しい。(横手市消防本部)				
	・最初に患者と接する救急隊が感染しないような配慮が大切。(横手市医				
	・取勿に思有と後する秋志隊が恩集しないような配慮が入り。(漢子印医師会)				
	剛玉/				
	「送頭の】蛇型ーランチ	(略の】 虹刑コロナウノルフ 南沙 亡の 中心 にっしゃ			
【議題2】新型コロナウイルス感染症の現状について (概要) ・厚生労働省施行通知に基づいて説明。					

- ・帰国者・接触者相談センターから帰国者・接触者外来受診までの一般的 な流れについて説明。
- ・県ホームページ掲載「秋田県民のみなさまへ」について説明。 (意見)
 - ・今後流行期を迎えたときに医療崩壊しないよう、医療スタッフをどのように充足させていくか検討する必要がある。(横手市医師会)
 - ・「秋田県民へのお知らせ」について県ホームページだけでなく横手市から配布してはどうか。 (横手市医師会)
 - ・新型コロナウイルス感染症の対応として保健所の緊急携帯の番号を公表 することを検討して欲しい。 (横手市総務企画部)